



2025年1月17日

各位

上場会社名 株式会社 南陽
 代表者 代表取締役社長 篠崎 学
 (コード番号:7417 東証スタンダード市場・福証)
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 井上 毅
 (TEL 092-472-7331)

サステナビリティ基本方針の策定及びマテリアリティの特定に関するお知らせ

当社は、2025年1月17日開催の取締役会において、サステナビリティ基本方針の策定及びマテリアリティの特定について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. サステナビリティ基本方針

当社グループは、環境・社会・ガバナンスの重要課題解決に向け、製商品の拡充と新たな技術の開発に注力するとともに、グループ間の連携を強化し、ステークホルダーへの最適なソリューションを提案できる人材を育成し続けることで、企業価値の向上や持続可能な未来づくりに貢献してまいります。

2. マテリアリティ

当社グループは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の3つの分野から課題を抽出し、11のマテリアリティを特定いたしました。なお、マテリアリティの特定プロセス等については、当社のサステナビリティページ (<https://www.nanyo.co.jp/jp/csr-eco.html>) をご覧ください。

分野	マテリアリティ	定義
環境	気候変動への対応・エネルギー管理	地球環境保護への貢献に向け事業活動全般において、CO2 排出量の削減に努め、環境負荷軽減に取り組む
	製商品・サービスの提供による循環型社会の実現	環境に配慮した(省エネルギー、リサイクル)製商品のラインアップ拡充により、循環型社会への転換を支える
社会	人材の育成及び確保	ステークホルダーとの強固な繋がりを築くことができる人材が価値創出の源泉であり、当社グループの持続的な成長に向けて、ステークホルダーの課題解決を提案・実現できる人材を確保し、次世代リーダーを育成する
	健康で働き甲斐のある職場作り	社員が健康で働きやすく、より生産性の高い職場環境を創造するとともに、社員一人ひとりが日々成長できる働き甲斐のある職場作りを目指す
	ダイバーシティ & インクルージョン	性別や国籍を問わず、多様な経験やスキルを持った人材が能力を発揮でき、当社グループの持続的な成長に繋がる仕組みを整備する
	顧客満足度の向上	顧客の課題を解決するソリューションの提案を行い、顧客の生産性向上のみならずその先の利用者の快適性や利便性の向上に貢献する
	テクノロジーを活用した事業の成長と産業の発展	省人化・省力化を実現する製商品の拡販や人協働ロボット等の取り組み強化で事業を成長させ、労働人口減少社会における産業界の労働生産性の向上と発展に寄与する
	安全な社会インフラの構築	社会インフラの老朽化や自然災害の復旧に対応すべく、独自商品の展開や適時適切な製商品・サービスの提供により地域の社会資本の整備と住みやすいまちづくりに貢献する

分野	マテリアリティ	定義
ガバナンス	コーポレートガバナンスの向上	中長期的な企業価値の創出に向けた事業活動の基盤となるもの。あらゆるステークホルダーにとって健全性・透明性の高い経営を実施する
	コンプライアンスの遵守	コンプライアンス意識のさらなる浸透をはかり、ハラスメントや不正が発生しにくい健全な企業体質を築く
	リスクマネジメントの強化	社員の安全や人権等を含む事業の継続に関わる様々なリスクの把握と、迅速かつ適確な対応を実施する

以 上